

## 2019年12月14日

差枚

+1300枚

**RANK** 

В

## 実戦機種

SLOTバジリスク~甲賀忍法帖~Ⅲ、パチスロエウレカセブンAO ハナビ

## 実戦レポート

バジリスク絆等の人気機種を始め、様々な撤去台がハズされたその後に、何を導入するかが各ホールの特色を表している今日この頃、今回のホールは直近の入替で「北斗修羅」と「沖ドキ!トロピカル」が再導入となった。なかなかシブい選択だが、やはりわざわざ入れ直したからには、期待してもいいのではなかろうか! で、引いた抽選番号は「33」。全然取れませんね…。なんかここんところ毎回「取れね~!」って言っている気がする。

というわけで、入店して店内をゆっくり周回した後、選んだのは「SLOTバジリスク~甲賀忍法帖~Ⅲ」。面白いし、高設定はそこそこ分かりやすいし、朝イチの恩恵も少しあるし、どうしても座っちゃうんだよなぁ。

しかし今回はCZを何回か取ってARTへ繋げるも、弱チェリーなどが弱かったため、深追いせずにヤメ。そろそろ店内の好調台も見えてくるので、それを頼りに末尾などを狙いたいところ。

そんな感じで次に選んだのは、前に打った時にかなり苦手意識を植え付けられた「パチスロエウレカセブンAO」。ゲーム性は抜群に面白いのだが、設定推測が一筋縄ではいかないうえに、出玉も一瞬のヒキに左右されやすいので、やれない時はとことん酷い目に遭うのだ。だがこの日はヒキの部分が意外と悪くなかったようで、レア役から定期的にCZを引き、ARTの伸びも良好。一撃2300枚の出玉でとりあえずプラス域に浮上して、さらに設定差のある小役も2000G消化して軒並み高設定の数値とくれば、ここは続行の一手だろう!

と意気込んで再開したところ、CZとボーナスの雲行きが怪しくなりはじめ、ARTを何回か引きつつもボーナス間天井に到達してしまった。高設定を確信する要素は依然として出ておらず(そんな簡単に出る台じゃないしな)、ハマりながら小役確率も設定4ぐらいまで落ちてきてしまったので、これまたプラスをキープしているうちにヤメておこう。

オレの実戦にしては本当に珍しいことだが、1000枚ほどのプラスを持った状態で終盤を迎え、しかも打つ台に悩む状況である。全台系機種は星矢SPが濃厚で、SLOTまどか新編も怪しいか? そして末尾はおそらくこの数字だから…ん、ワンチャンあるか? このハナビ。最悪、設定1でもそんなに大怪我することはあるまい。…みたいな軽い気持ちで打ち始めたら、まさかの大ハマリ! な~んていうことも起こらず、適度にボーナスを引いて、小役やハズレもまあ決して良くはない数字で、「やっぱり無かったか」なんつってヤメ。ふんわり勝利のB級かな。